

ありま



令和7年2月21日

学校だより3月号

川崎市立有馬小学校

令和6年度学校教育目標スローガン

『 一歩前へ 受け止め聴き出し つなごう有馬 』

自分を見つめる

校長 本田 明子



中庭の白梅が咲き 校庭の木々で野鳥が実をついばんでいるのを見ると春の訪れを感じます。今年度もあと1ヶ月、各学年ともまとめの時期となりました。3月20日には、68名の6年生が卒業します。卒業生と保護者の皆様には心からお祝いを申し上げます。子供たちへの指導・支援に関わってくださった地域の皆様、学校運営協議会、PTAの

皆様他多くの方々に厚く御礼申し上げます。

この時期、学校ではキャリア・パスポートで1年間の振り返りを行います。この取組を通して、子供たちが小学校生活の中で自分を見つめ、夢をもち、豊かな人生の実現をめざし、必要な資質・能力を身につけることをめざしています。子供たちには様々な学校生活での学びや体験を通して、目標をもち自ら成長させることを意識してほしいと思います。キャリア・パスポートには、過去の記録が残っています。それぞれの学年の時に自分がどんな目標をもっていたのか、どんな取り組みをしてきたか、なにができるようになったか、今の自分と比べることができます。お家の方からの励ましの言葉も添えられていて、読み返すことで自分を見つめ直し、今の自分を考えることができるよい機会となります。キャリアノートを28日に持ち帰りますので、お子様の成長を認め、これからの目標につながるよう温かな励ましのメッセージをよろしくお願いします。

～1月の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました～

アンケートの集約結果については学校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。我々教職員も今年度の教育活動を様々な観点に分類し、その取組一つ一つが適切であったか、成果と課題を確認しているところです。学校教育報告会にご参会いただいた学校運営協議会・評価委員会の委員の皆様からは、「子供たちが進んで学校をよくしていこうとする姿がみられた」「子供たちの気づきを大切に成長して欲しい。5・6年生が声をかけたりできることを見せたりすることで、低・中学年が共に成長すると思います」など感想をいただきました。保護者の皆様からいただいたアンケートの結果とあわせて、次年度の学校経営につなげていきたいと思っております。

○教育相談窓口：相談窓口担当は、支援教育コーディネーターの松本彩子総括教諭です

○学校巡回カウンセラー来校日：3月18日(火) 相談ご希望の方は、電話でお申し込みください。

(担当：支援教育 CO 松本 有馬小学校 866-1447)

